

浦和区自治会連合会

平成30年度 第6回 理事会 報告書

- 1 日時 平成31年3月12日（火）午前10時から11時40分まで
- 2 場所 浦和区役所 1階 コミュニティ活動コーナー
- 3 開会
石井副会長が開会を宣言した。
- 4 会長あいさつ
藤枝陽子会長から出席の御礼と挨拶があった。
- 5 理事成立要件の確認
理事 18名中 15名出席 成立した。
- 6 議事録署名人の指名
中央地区の鈴木伸昭理事を議事録署名人に指名した。
- 7 区からの依頼事項
 - (1) 浦和消防署から防火訪問の実施について説明があった。平成30年度は常盤1～10丁目で実施したところであるが、平成31年度は大原1～5丁目、上木崎6～7丁目、皇山町、三崎、木崎1～5丁目において実施するとの説明があった。
 - (2) 共同募金会浦和区支会より役員の任期満了に伴う次期役員の選出依頼があった。
 - (3) 福祉課より民生委員、児童委員の一斉改選に伴う選考業務に関する説明があった。
 - (4) くらし応援室より「浦和区秋のごみゼロ運動」について、平成31年度は実施日を土曜日から日曜日に変更すること等の説明があった。
 - (5) 防災課よりさいたま市自主防災組織協議会役員の任期満了に伴う新役員の推薦について説明があった。
 - (6) コミュニティ課より次の説明があった。
 - ・特設人権相談会のチラシ回覧、ランチタイムコンサートのチラシ回覧、うらわ美術館からのポスター掲示について依頼があった。
 - ・自治会加入促進について説明があった。
 - ・平成31年度「区長と語る会」について説明があった。
 - ・700MHz利用推進協会からの5月分の電波発射について説明があった。
 - ・平成31年度のポスター掲示、チラシ回覧について一括説明があった。

以上の依頼事項について了承した。

8 経過報告

- 1月21日(月) 浦和区自治連第5回理事会(浦和区役所コミュニティ活動コーナー)
- 1月21日(月) 浦和区自治連新年懇親会(プリムローズ有朋)
- 2月7日(木) 防犯ネットワーク協議会(浦和区役所1階多目的室)
- 2月8日(水) さいたま市自治連第6回理事会(大宮区役所301会議室)
- 2月19日(火) 浦和区自治連研究発表会(市民会館うらわ 7階集会室)
- 3月5日(火) 浦和区自治連正副会長会(浦和区コミュニティ課内)

7 各専門委員会からの報告

- (1) 事業委員会 なし
- (2) 対策委員会 佐々木委員長より次の協議事項の最後に報告あり。
- (3) 情報委員会 佐藤委員長より「自治連だより」について本日最終チェックを行い、3月末には発送する旨の報告があった。

8 協議事項

- (1) 総会について
 - ・日時は5月21日(火)、場所はプリムローズ有朋に決定した旨、石井副会長より説明があった。
 - ・今年度は役員改選があり、すでに改選済の名簿を提出済みの地区もあるが、まだ決定していない地区については今月末までに、遅くとも4月10日までには事務局まで提出してもらいたい旨、石井副会長より説明があった。
- (2) 表彰者の推薦について
 - ・事務局への提出期限は4月10日(火)である旨、石井副会長から説明があった。
- (3) 会長講習会のテーマについて
 - ・理事全員でテーマについて協議したところ、阪神淡路大震災を経験した語りべを呼んで話をしてもらったらどうか、また防災アドバイザーの佐々木会長を講師として講話してもらうのはどうか等の意見が出たが、次回の理事会までに決定することとした。
- (4) その他
 - ・木崎第一地区の原口理事より、地区防災計画を策定した自治会には報奨金を交付する制度を創設してはどうかとの提案があった。
 - ・佐々木理事よりさいたま市洪水ハザードマップを使用し、大雨により荒川が氾濫した場合、西区、桜区、南区の住民が浦和区に避難してくることになるが、避難場所の取り決めや收容の問題、また、隣接の戸田市、蕨等からも避難してくるので様々な問題が発生すること等の説明があった。

9 閉会

高橋明副会長が閉会を宣言した。